

(様式1)

愛教委教第1463号

令和元年11月12日

文部科学大臣 殿

愛荘町長 有村 国知

施設整備計画の事後評価について

学校施設環境改善交付金交付要綱第8に基づき、下記のとおり施設整備計画の目標の達成状況に係る評価（事後評価）の結果を報告します。

1. 施設整備計画の名称

愛荘町公立学校等施設整備計画

2. 計画期間

平成29年度～平成30年度（2年間）

（担当）

愛荘町教育委員会事務局教育振興課

住所：滋賀県愛知郡愛荘町愛知川72番地

電話：0749-37-8056

(様式2)

3. 事後評価の実施

(1) 実施時期

令和元年7月

(2) 評価の方法

施設整備計画の計画期間終了後、教育委員会内および教職員に対して事業の評価を聞き取り、事後評価を行う。その結果をホームページで公表する。

4. 総合的な所見

施設整備計画に掲げた事業については、おおむね計画どおりに実施することができた。
特に、防災機能強化事業において、災害時での避難所としての機能で必要不可欠は屋外トイレを整備したことや避難所となる体育館においても耐震化できたことは、児童生徒や避難者への防災対策の強化を図れたものである。今後においても、防災機能強化や施設の老朽化対策を行い、教育施設の質的な向上を図る取り組みを行っていきたい。

5. 各目標の達成状況

(1) 公立の義務教育諸学校等施設の老朽化対策を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

愛知川東小学校の既設校舎において、老朽化していたトイレについて改修を行い、長寿命化を図ることができた。

(2) 地震、津波等の災害に備えるための整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

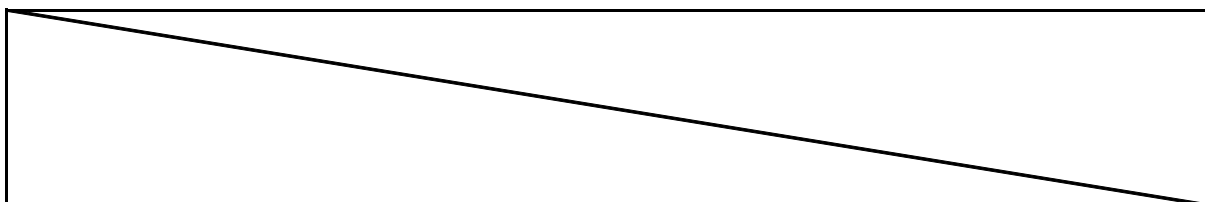
【所見】

愛知川東小学校は災害時に避難所として機能するため、屋外トイレの整備や体育館の非構造部材等の耐震化を行い、施設の質的な整備が図れた。

(3) 防犯対策など安全性の確保を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】



(4) 教育環境の質的な向上を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

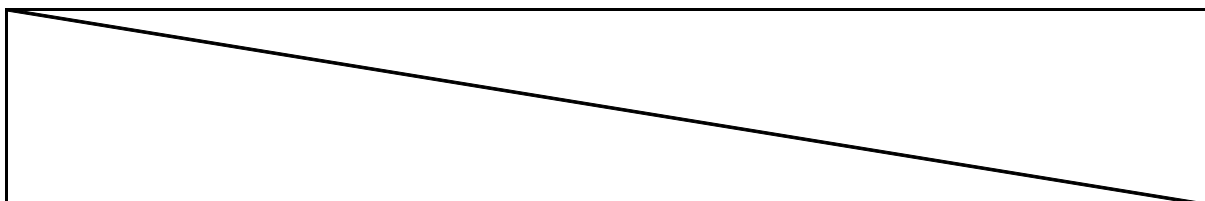
【所見】

愛知川東小学校の既設校舎において、トイレの改修を行いすべてのトイレにおいて洋式化にすることができた。また、屋内運動場においても多目的トイレを新設して誰もが使用できるトイレを整備し、質的な向上を図ることができた。

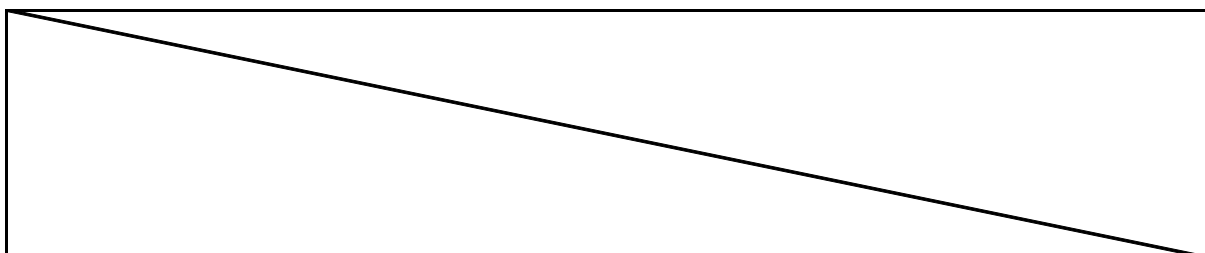
(5) 施設の特性に配慮した教育環境の充実を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】



6. 改築後の危険建物等のとりこわし状況



(様式3)

7. 事業ごとの実施状況

学校等の名称	目標	事業区分	整備方針				事業完了年月日	(実施しなかった場合) 未実施の理由・今後の対応予定等	備考 (改築事業は、旧施設の とりこわし時期を明記)
			事業単位	建物区分	構造区分	全事業期間 (契約～完成)			
愛知川東小学校	(4)	07	大規模改造(トイレ)	校	R	H29.6～H31.3	H31.3.25	財源を確保できず。	次年度以降、再調整後に実施
愛知川東小学校	(4)	07	大規模改造(トイレ)	屋	S	H29.6～H31.3	H31.3.25		
愛知川東小学校	(5)	36	防災機能強化	-	S	H29.6～H31.3	H31.3.25		
愛知川東小学校	(4)	07	大規模改造(校内LAN)	校	R	H29.6～H31.3	未実施		